

## 受け入れる

いつも人を受け入れられるようにするためには、どんな心がまえが必要でしょうか。思いついたことを、つぎの空白に書いてください。

## 弟子の条件

イエスさまよりも家族を愛する者は、イエスさまの弟子としてふさわしくないとイエスさまは語ります。こんなきびしい十字架を私たちは担う事ができるのでしょうか。

イエスさまに従った弟子たちは、最初からはつきりと理解してついて行ったわけではありません。多くの人が、イエスさまの話について行けなくて、離れて行きました。

十二人の弟子たちは、イエスさまの死に直面した時には、自分たちの期待と違っていたので、失望してイエスさまから離れて行きました。しかし、その弟子

たちも、時間がたつにつれ、イエスさまの言われてきた事を、後から振り返って、理解するようになりまし  
た。

## 受け入れる

私たちはいつも、自分の利益になるかどうかで、人  
を受け入れていいかどうか判断してしまいます。だから、利益を無視して、人を受け入れるという事はそう  
簡単ではありません。

教会の中で、共同体という言葉がよく使われます。  
同じ信仰を持つ者は、神さまの家族として、お互いに  
深くかかわる事が求められています。しかし、あまり

共同体の事を強く意識すると、共同体でない人を受  
け入れようとしない姿勢がでてしまいます。

どんな人が神さまの使者であるかわかりません。神  
さまからの呼びかけをいつも受け入れ、たとえ

共同体の一員でなくても、正しい呼びかけには耳を  
傾け、その人たちを受け入れる事が大切なのです。

